

夏越の大祓の御案内

拝啓 時下愈々御清栄の御事とお慶び申し上げます。

さて、来る六月三十日には、当諏訪神社において古式に従い夏越の大祓を斎行致します。一年を上半期・下半期に分けると、夏越の大祓は、上半期の終わりにあたり、世の中において人それぞれが半年の間にしらずしらずに犯した罪穢を祓い清め、下半期にむけて生まれ変わる儀式です。

『水無月のなごしの祓する人は千歳の命のぶといふなり』

大祓には、この古歌を唱えながら茅輪をくぐる神事と形代を用いて体を撫でて身を祓い、息を三回吹きかけて心を清め、形代に罪穢を託す日本古来の伝統行事があります。

常日頃信仰の厚い皆様方に、形代をお届け申し上げますので、御家族そろって夏越の大祓式に御参加頂き、明日への限らない飛躍を御祈願していただきたいと存じます。

尚、当日御参加出来ない方は、形代を郵送等でお届け頂ければ御祈願申し上げます。

敬 具

六月吉日

諏訪神社宮司 生川守圀

崇敬者各位

記

一 夏越の大祓式（六月三十日午後三時）境内斎庭で斎行致します。

一 同封の形代に御家族一人一人のお名前と生年月日をご記入のうえ、六月三十日午前中までに御送付、またはお届け下さい。

一 形代の枚数が不足の場合は御連絡頂ければ、お送り致します。

連絡先（電話〇五九―三五二―二四二二）